



ひがし北海道/East Hokkaido



釧路市阿寒国際ツルセンター[グルス]

野外飼育場のほか、室内展示室でタンチョウの生態が学べます。冬には分館タンチョウ観察センターで給餌場に集まっているタンチョウが見られます。ツルセンターの敷地内に公園と道の駅駐車場があり、ピクニックも楽しめます。

開園時間	/ 9:00~17:00 ([夏季]4月10日~体育の日)
	9:00~16:00 ([冬季]体育の日の翌日~4月9日)
休園日	/ 年中無休
入園料	/ 大人(高校生以上) 470円、小人(小・中学生) 240円
住所	/ 釧路市阿寒町上阿寒23番地
電話番号	/ (0154)66-4011

*JR釧路駅より阿寒バス阿寒湖温泉行き、鶴公園下車、徒歩約3分。



釧路市丹頂鶴自然公園

絶滅の危機にある国の特別天然記念物「タンチョウ」を保護するために1958年8月、釧路市鶴丘に5羽のタンチョウを放して開園しました。タンチョウを自然に近い状態でご覧いただけます。古来よりめでたいものとされ百姓に親しまれてきたタンチョウにぜひ会いに来てください。

開園時間	/ 9:00~18:00 ([夏季]4月10日~体育の日)
	9:00~16:00 ([冬季]体育の日の翌日~4月9日)
休園日	/ 12月31日~1月3日
入園料	/ 大人(高校生以上) 470円、小人(小・中学生) 110円
住所	/ 釧路市鶴丘12番地
電話番号	/ (0154)56-2219

*JR釧路駅より阿寒バス阿寒湖温泉行き、鶴公園下車、徒歩約1分。



鶴居・伊藤 タンチョウ サンクチュアリ

長年タンチョウを愛し給餌活動を続けてきた故・伊藤良孝さん夫妻のご厚意によって財日本野鳥の会が提供を受けた給餌場です。現在は野鳥の会の方々で保護活動をされています。

時期	/ 毎年10月1日~3月31日
給餌時間	/ 午前9時頃
住所	/ 鶴居村字雪裡南
電話番号	/ (0154)64-2620

*JR釧路駅より阿寒バスつるの保護センター行き、鶴居村役場前下車、徒歩約15分。



釧路市動物園

1975年に開園した、敷地面積47.8haのゆったりとした動物園です。園内ではシマクロウやタンチョウをはじめ四季を通じて様々な動物たちと出会うことができます。

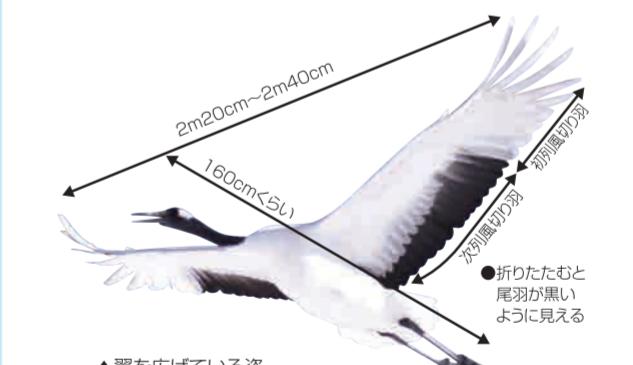
開園時間	/ 9:30~16:30 ([夏季]4月10日~体育の日)
	10:00~15:30 ([冬季]体育の日の翌日~4月9日)
休園日	/ 12月29日~1月2日、12月~2月の水曜日 (祝日が曜日の場合は休開)
入園料	/ 大人(高校生以上) 570円、中学生以下無料
住所	/ 釧路市阿寒町仁々志別11番
電話番号	/ (0154)64-2121

*JR釧路駅より阿寒バスつるの保護センター行き、鶴見台下車、徒歩1分。



タンチョウってこんな鳥

タンチョウは日本で一番大きな鳥です。くちばしの先から尾羽の先までは1m40cm、翼を広げると2m20cm~2m40cmもあります。体重は6~11kgです。タンチョウは古くから日本画や民話、地名に数多く登場しています。学名でも*Grus japonensis*(日本の鶴という意味)と言われ、日本を代表する美しい鳥です。



★タンチョウの頭は、皮膚が露出していてニワトリのとさと同じです。小さなひだ状のものが集まっていて、興奮すると赤く大きくなっています。タンチョウは漢字で「丹頂」と書き、「丹」は赤い、「頂」はつぶんが赤いのでこの名前がつきました。



タンチョウの観察・撮影マナー

●給餌場やねぐらでは、決められた場所以外に立ち入る事はやめましょう。

タンチョウが警戒し、さらに遠くへ逃げてしまいます。地元の人が長年築いてきたタンチョウとの信頼関係を壊さないようにしましょう。

●驚かせてタンチョウを飛ばしたり、フラッシュで撮影する事はやめましょう。

鶴見台では夕方に大勢の観光客が一斉にフラッシュを点滅させ、驚いたタンチョウが飛んで木立に激突した例があります。

●エサをまいたり、ゴミを捨てる人をいたら、注意しましょう。

給餌は、保護のために管理されて行われています。無秩序な餌やりは、タンチョウに悪影響を及ぼすのでやめましょう。また、人間が捨てたものを食べてタンチョウが死んでしまう事があります。

ゴミは持ち帰りましょう。

【過去に食べられていた例】

プラスチック、ビニール袋、つり針、鉛の重り、針金、空き缶、リングブル。



釧路湿原・阿寒・摩周シニックバイウェイ

ひがし北海道の中央に位置しており、1市4町1村にまたがっています。軸となるルートは釧路空港から中標津空港に至る幹線道路(R240号、R241号、R243号、R272号、道道中標津標茶線)の周辺です。釧路湿原国立公園や阿寒国立公園をはじめとする自然環境に恵まれた、世界的な観光地を含む地域です。

The route from Kushiro airport to Nakashibetsu airport has dynamic views and scenery of nature in the national parks of Kushiro wetland and Akan.

釧路湿原エリア

釧路湿原エリア

見渡す限りの緑、蛇行を繰り返す水の流れ、特徴的な植物や水鳥を育む釧路湿原は、このルート最大の資源と言えます。

With a dynamic landscape and the meandering river through the land, Kushiro Shitsugen nurtures the diversity of the precious animal, birds and plants and is one of the most valuable tourism resources in the route.

阿寒湖エリア

阿寒湖エリア

阿寒一带に広がる原生の森や深い碧色の湖、壮大な山岳は、低地の湿原とは全く異なる景観を見せ、このルートの自然の奥行きの深さを感じさせます。

With very clear water, a visit to Lake Akan is a highlight of the sightseeing in the area. If you are lucky, you can see the mysterious face of the lake with the covered fog on the lake.

モモシロエリア

モモシロエリア

霞ヶ浦の奥に広がる原生の森や深い碧色の湖、壮大な山岳は、低地の湿原とは全く異なる景観を見せ、このルートの自然の奥行きの深さを感じさせます。

With very clear water, a visit to Lake Akan is a highlight of the sightseeing in the area. If you are lucky, you can see the mysterious face of the lake with the covered fog on the lake.

根室エリア

根室エリア

霞ヶ浦の奥に広がる原生の森や深い碧色の湖、壮大な山岳は、低地の湿原とは全く異なる景観を見せ、このルートの自然の奥行きの深さを感じさせます。

With very clear water, a visit to Lake Akan is a highlight of the sightseeing in the area. If you are lucky, you can see the mysterious face of the lake with the covered fog on the lake.

厚岸エリア

厚岸エリア

霞ヶ浦の奥に広がる原生の森や深い碧色の湖、壮大な山岳は、低地の湿原とは全く異なる景観を見せ、このルートの自然の奥行きの深さを感じさせます。

With very clear water, a visit to Lake Akan is a highlight of the sightseeing in the area. If you are lucky, you can see the mysterious face of the lake with the covered fog on the lake.

浜中エリア

浜中エリア

霞ヶ浦の奥に広がる原生の森や深い碧色の湖、壮大な山岳は、低地の湿原とは全く異なる景観を見せ、このルートの自然の奥行きの深さを感じさせます。

With very clear water, a visit to Lake Akan is a highlight of the sightseeing in the area. If you are lucky, you can see the mysterious face of the lake with the covered fog on the lake.

厚岸道立自然公園

厚岸道立自然公園

霞ヶ浦の奥に広がる原生の森や深い碧色の湖、壮大な山岳は、低地の湿原とは全く異なる景観を見せ、このルートの自然の奥行きの深さを感じさせます。

With very clear water, a visit to Lake Akan is a highlight of the sightseeing in the area. If you are lucky, you can see the mysterious face of the lake with the covered fog on the lake.